



平成23年9月13日(火)
国土交通省 関東地方整備局 宇都宮国道事務所
栃木県 県土整備部 道路保全課
日光市 建設部 都市計画課

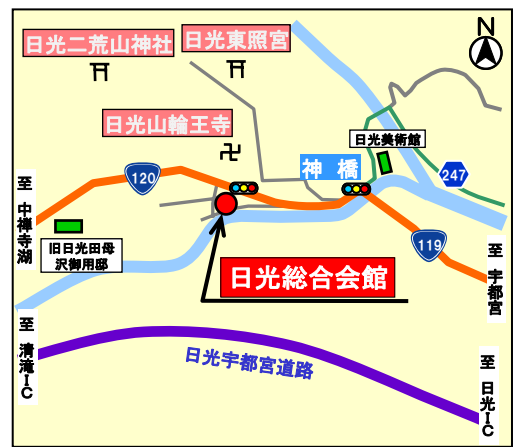
— 記者発表資料 —

日本風景街道関東ブロック「平成22年度 関東年間優秀活動賞」に、
『時空から天空への道日光街道』が選ばれました！
～ 関東年間優秀活動賞表彰式を執り行います ～

地域の団体と国土交通省がともに取り組みを進めている、「日本風景街道」の関東ブロック18ルートのうち、栃木県日光市内で活動を行っている、「時空から天空への道日光街道」が昨年度実施した、「日光まちず」、「道案内サイン」の整備に対する取り組みが評価され、風景街道関東協議会より「関東年間優秀活動賞」として表彰されることになりました。ついで、表彰式を下記のとおり執り行うことになりましたので、お知らせします。

記

- 日時：平成23年9月15日(木)
14時から
- 場所：日光市 日光総合会館
2階 中会議室
(栃木県日光市安川町2-47)
- 表彰対象者：
ルート名「時空から天空への道日光街道」



日光総合会館 位置図

※表彰式については、マスコミ関係者に公開で実施します。
※本表彰式は、関東ブロックのなかで表彰される3ルートのうち、「時空から天空への道日光街道」に対する表彰となります。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、栃木県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 宇都宮国道事務所 副所長 しのはら まさみ 篠原 正美 電話 028-638-2181(代表)

栃木県 県土整備部 道路保全課 課長補佐 たけなか ひろゆき 竹中 弘幸 電話 028-623-2424

日光市 建設部 都市計画課 課長 おおはし しょうじ 大橋 昭二 電話 0288-21-5102

■「時空から天空への道日光街道」における平成22年度の取り組み

- ◇観光客にわかりやすい道案内を提供するため、「日光まちず」のデザイン、内容等の検討を行い、観光客への配布を実施
- ◇道路管理者と連携して「道案内サイン」の設置を実施
- ◇「日光まちず」利用アンケート調査の実施
- ◇街道筋にて植栽、清掃活動の実施(8団体、のべ約1100人が参加)
- ◇自然観察会の開催(春、秋1回ずつ、夏休み期間中は土日の朝夕に適宜開催)

－ 関東年間優秀活動賞の選定理由 －

- 「日光まちず」、「道案内サイン」の整備に関して、関係者との連携のもと、わかりやすい案内・マップを作成し、創意工夫がみられ、地域の魅力向上につながる取り組みを実施
- マップ(日光まちず)を有料販売し、収益の一部を活動資金に充当するなど、先進的な取り組みを実施



日光まちナビ地図部会検討会議の実施



日光まちず



来訪者による日光まちず利用状況



道案内サイン

■日本風景街道とは

国土文化の再興に向けて、文化資源の保存や保護、活用だけでなく、美しい国土景観の形成、地域活性化や観光振興を有機的につなぐものであり、道を舞台に多様な主体の協働により行われる取り組みです。

平成19年度から登録を開始し、現在、全国で123ルート、うち関東管内では18ルートが登録されています。

ホームページアドレス: <http://www.mlit.go.jp/road/sisaku/fukeikaidou/>

■平成22年度「関東年間活動優秀賞」受賞ルート 〈記載順は「風景街道」の登録順です〉

- 浅間・白根・志賀さわやか街道 (合同植栽・ルートサイン設置活動)
- 時空から天空への道日光街道 (「日光まちず」、「道案内サイン」の整備)
- 東海道 風景街道 (「東海道風景街道」がJR「駅からハイキング」に初登場)

※各ルートの受賞理由については、関東地方整備局記者発表資料にてご覧頂けます。

「時空から天空への道日光街道」について

■「時空から天空への道日光街道」の取り組み

日光杉並木から金精峠に至る、国道119号、120号の「日光街道」沿線及びその周辺において、一層の魅力的な地域とすることを目的に、平成19年12月に「時空から天空への道日光街道パートナーシップ」が設立されました。

「時空から天空への道日光街道パートナーシップ」では、地域での景観形成や美化活動、イベント・行事等やPR活動など、地域と道路空間づくりを推進するため活動している地域住民や各種組織、ボランティア団体、NPO等が参加しており、情報の共有化を図るなど、連携を行いながら地域の活性化に向けた活動を行っています。



史跡案内、自然観察会の開催



清掃活動の実施



■「時空から天空への道日光街道」の活動範囲



■「時空から天空への道日光街道」参加団体(パートナーシップ)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| ○JR東武両駅前活性化委員会 | ○(社)日光観光協会 |
| ○日光商工会議所 | ○今市観光協会(今市宿市縁ひろば) |
| ○(社)日光青年会議所 | ○(株)オアシス今市 |
| ○(社)今市青年会議所 | ○奥日光観光サービス振興事業協同組合 |
| ○一般財団法人自然公園財団日光支部 | ○日光ふるさとボランティア |
| ○日光パークボランティア連絡会 | ○西町活性化推進委員会 |
| ○清滝地区まちづくり実行委員会 | ○東町まちづくり推進委員会 |
| ○NPO法人日光門前まちづくり | 計：15団体 |

(事務局：日光市建設部都市計画課)

時空から天空への道 日光街道パートナーシップ

参加団体のご紹介

＜設立経緯＞

日光杉並木から金精峠に至る国道119号、120号の「日光街道」沿線およびその周辺において、景観形成や美化活動、イベント・行啓事、PR活動など、地域と道路空間づくりを推進するため活動している地域住民、各種組織、ボランティア団体、NPO等が参加。活動内容の把握と情報の共有を図り、連携し合うことや協働で情報発信することにより、一層の魅力ある地域とすることを目的に、平成19年12月、「時空から天空への道 日光街道パートナーシップ」が設立されました。

＜代表挨拶＞

日光における風景街道は、地域の歴史資産や自然風土を活かした魅力ある地域づくりを目的とした運動です。これまでの日本における生活態度はあまりに実利的に片寄り、そのため歴史・文化・自然景観などを軽視する傾向があります。この運動はその反省に基づいたものと思っています。

運動に参加する我々は、まず1200年もの歳月をもつ日光の歴史や風土に加え、日光の高い知名度の背景などについて理解することから始めるべきと考えます。なぜなら、このことを研考する中に、今後取り組むべき課題があると考えるからです。

皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

◆時空から天空への道 日光街道パートナーシップ

代表 倉澤 實

JR東武両駅前活性化委員会

日光の表玄関であるJR日光・東武日光両駅間及び周辺の資源や魅力を再発見し、それらを活用することにより地域活性化を図っています。活動は「できることから」を基本に、日光杉並木の清掃活動やJR東武の乗入れ記念事業などを実施しています。



日光商工会議所

日光水物語事業では、日光市の新しいイメージとして「水」をテーマに新しい商品づくりを展開しています。

また新たな観光スポットとして、アクアスポット・新メニューのレシピ等を日光水物語のホームページに掲載し、紹介しています。
連絡先：電話 0288-30-1171
電子メール：info@nikko-ci.jp



社団法人日光青年会議所

2008年、創立35周年を迎えました。現在、個性豊かな20代～40歳までの会員29名が、「明るい豊かな日光市づくり」を目指して、「世界遺産 日光の社寺」のライトアップ、学童野球大会など様々な活動を行っています。
連絡先：電話 0288-50-1171
ホームページ：http://nikko-jc.org



社団法人今市青年会議所

地域における経済・政治・文化等の発展を目的として昭和56年に設立され、まちづくり活動をはじめ青少年教育、経営者のスキルアップを目的とした講演会など、「明るい豊かなまちづくり」に取り組んでいます。
連絡先：電話 0288-30-1171
電子メール：imaichi@sunfield.ne.jp
ホームページ：http://www.sunfield.ne.jp/~imaichi/



一般財団法人 自然公園財団日光支部

日光国立公園・奥日光の駐車場や園地、トイレ、ビジターセンターなど公園利用者のための施設管理、登山道のゴミ拾いなどの美化清掃活動のほか、自然観察会やスノーシューハイイク、外来植物除作戦等を実施し、自然との触れ合い、環境教育の推進等を行っています。
連絡先：電話 0288-62-2321
ホームページ：http://www.bes.or.jp/nikko/vc/



日光パークボランティア連絡会

環境省の委嘱を受け、奥日光でゴミ拾い、夏秋には毎週開花調査を行い公園内へ写真掲示、シカ食害調査&保護、ゴミ拾いなどの美化清掃活動のほか、減少植物の増殖、冬季利用者の安全と還原保護パトロール、自然観察会&スノーシュー体験の一般公募、会員向け機関紙発行等66名で活動中です。
連絡先：電話 0288-53-5912
電子メール：so.fujii@cpost.plala.or.jp



清滝地区まちづくり実行委員会

清滝地区の自治会や婦人会、関係企業などを中心に平成16年2月に設立しました。まちづくりのテーマを「子どもから高齢者まで安心して住めるまちづくり」とし、社会基盤の整備促進、地区にある歴史的な祭礼への協力、社会実験の実施など、継続的な活動を推進しています。



NPO法人 日光門前まちづくり

日光東町まちづくり推進委員会ワーキンググループでまちづくり規範作成の中心を担ってきたメンバーにより、新たな体制づくりとして平成18年6月に設立されました。主に、まちづくり規範の運用や観光活性化のためのホリデーパーキングの運営、社会実験などを行っています。
電子メール：nponiko@rice.ocn.ne.jp



社団法人日光観光協会

4月2日 強飯式(日光山輪王寺)
4月13～17日 弥生祭(日光二荒山神社)
5月17日・18日 日光東照宮春季例大祭
9月6日・7日 日光ツアーウォーク
10月第1土曜日 日光けこうフェスティバル 日光秋の火花大会
連絡先：電話 0288-54-2496
ホームページ：http://www.nikko-jp.org



今市観光協会 (今市宿市縁ひろば)

施設自体がイベント実施型施設であるため、各種のイベントが行なわれています。また、訪れた方との縁を大切に、明るい対応、笑顔対応をモットーに、出会いふれあいを活かせる場として、旅の明るい思い出づくりの一助となるよう心がけています。
連絡先：電話 0288-21-5611
電子メール：imakan@alto.ocn.ne.jp



株式会社オアシス今市

復活「六畜市」プロジェクトと称し、街を元気で活力ある場所にしようとする志で立ち上げ運営しています。歴史を振り返り街の生い立ち・反映の過程にヒントをもらい、「市」のもつ商業化と文化・情報の発信、そして人々の交流の場を目指しています。にぎわいのあるまちづくり研究会
連絡先：電話 0288-30-1120
電子メール：nigiwai@freeml.com



奥日光観光サービス振興事業 協同組合

民間事業者がすべて出資した組合として立ち上げ、現在は栃木県日光博物館から県営駐車場や園地の管理を委託されています。地域の課題は湖畔眺望の確保や湖畔景観の形成であり、風景街道パートナーシップへの参加は機を得た活動であると考えております。



日光ふるさとボランティア

1988(昭和63)年に設立されました。日光の歴史を学び、旧市内に存在する神社仏閣や石仏、石碑を調べ冊子にして紹介、頒布を行っています。当会が出版した「もうひとつの日光を歩く」をベースに、ボランティアガイドも実施しています。



西町活性化推進委員会

平成9年度から、安全で楽しく歩き、コースに回遊性を持つ歩行者ネットワークづくりを基本に、西町ウォーキングトレイル事業が施行されました。同年西町地区11自治会により設立され、休憩施設「たくみ庵」の事業運営、2街区公園の日常管理を実施しています。



東町まちづくり推進委員会

世界遺産「日光の社寺」の門前町である東町地区において、日光東町まちづくり推進委員会ワーキンググループの作成した「日光東町まちづくり規範」や、「祭(いのり)のまち」のテーマのもと、街並み景観の向上や住みよく活気あるまちづくりを推進しています。



